日曜ひろば

私の古着が開発途上国の支援に

神奈川県横須賀市　高橋　恵子

物を大切にする時代に生まれ育ち、人生の最終章を迎えようとしている今、少しずつ身の回りの物を整理しようと重い腰を上げました。しかし洋服にはそれぞれに思い入れがあり、なかなか手放せずにいました。

そんな折、たまたま目にした「古着deワクチン」というサービス。不要になった衣服などを専用の回収キットに詰めて送ると、最大20人分のポリオワクチンを開発途上国の子どもたちに届けることができると。私が出した古着で子どもたちの命を救うワクチンが得られるというところに魅力を感じ、早速キットを取り寄せました。

たんすやクローゼットに大切に収納していた衣類・バッグ・靴などを次から次へと、感謝の気持ちを込めて詰め込みました。

集荷してもらうと、物だけでなく私の心もスッキリ。あと2回ほど利用しようと思っています。（主婦　84歳）